

いまべつ

496



2005 スポレクフェスティバル in いまべつ

「2005 スポレクフェスティバル in いまべつ」が、10月9日町立今別体育館を主会場に行われ、町民約200人が8種目のスポーツ・レクリエーションにさわやかな汗を流しました。

今年から開催されたこのフェスティバルは、昨年まで行われていた町民体育祭が地区内の選手選考が困難のため中止となり、子供からお年寄りまで広くスポーツ・レクリエーションに楽しみながら参加できるとともに一人ひとりの健康づくりを目的に行われたものです。

金子光雄実行委員会会長は、「最初のフェスティバルが皆さんのご協力が無事終了できありがとうございます。来年からは、今年の内容を反省しながら趣向をこらし、町民の皆さんが楽しく多数参加できるフェスティバルに定着させていきたい」と述べました。

一般会計歳出決算額 25億3千860万7千円

実質収支額 85,942千円

◆実質収支とは、決算上の形式収支(歳入・歳出の差引き)から、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を差引いたもので、その年度の実質的な黒字・赤字を示すものです。

平成16年度(H16.4.1～H17.3.31)の決算の内容をお知らせいたします。町が行っているいろいろな仕事は、私たちが納めている税金や国・県からの補助金などでまかなわれています。決算は、このようなお金が私たちの暮らしや、まちづくりの中で、どう生かされているかをまとめたものです。

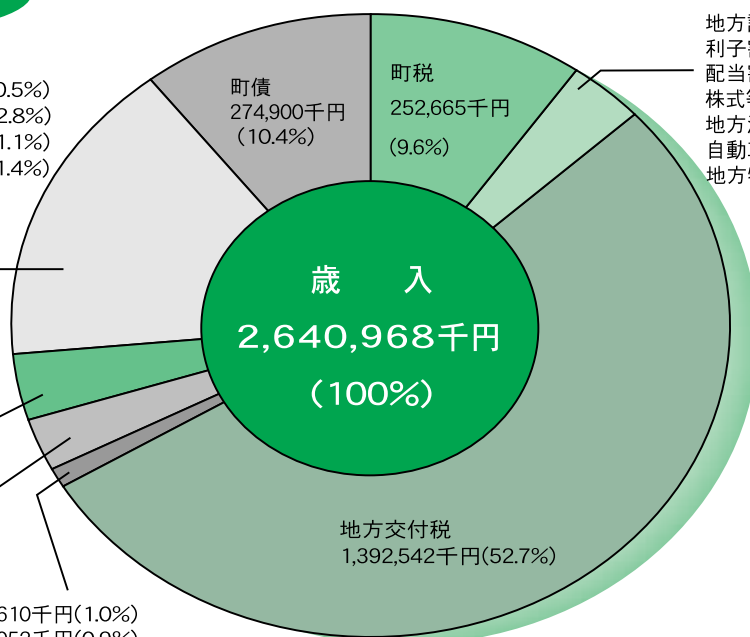
平成16年度の町の決算のあらましを見てみましょう。

歳入

財産収入 14,608千円(0.5%)
繰入金 336,863千円(12.8%)
繰越金 28,589千円(1.1%)
諸収入 35,799千円(1.4%)

県支出金 89,585千円(3.4%)
国庫支出金 72,418千円(2.7%)

使用料及び手数料26,610千円(1.0%)
分担金及び負担金24,052千円(0.9%)



地方譲与税 36,983千円(1.4%)
利子割交付金 1,928千円(0.1%)
配当割交付金 147千円(0.0%)
株式等譲渡所得割交付金 128千円(0.0%)
地方消費税交付金 36,507千円(1.4%)
自動車取得税交付金 10,931千円(0.4%)
地方特例交付金 5,713千円(0.2%)

【参考】 ー町税の内訳ー

・町民税	67,205千円
・固定資産税	158,814千円
・軽自動車税	5,686千円
・町たばこ税	20,960千円
計	252,665千円

歳出

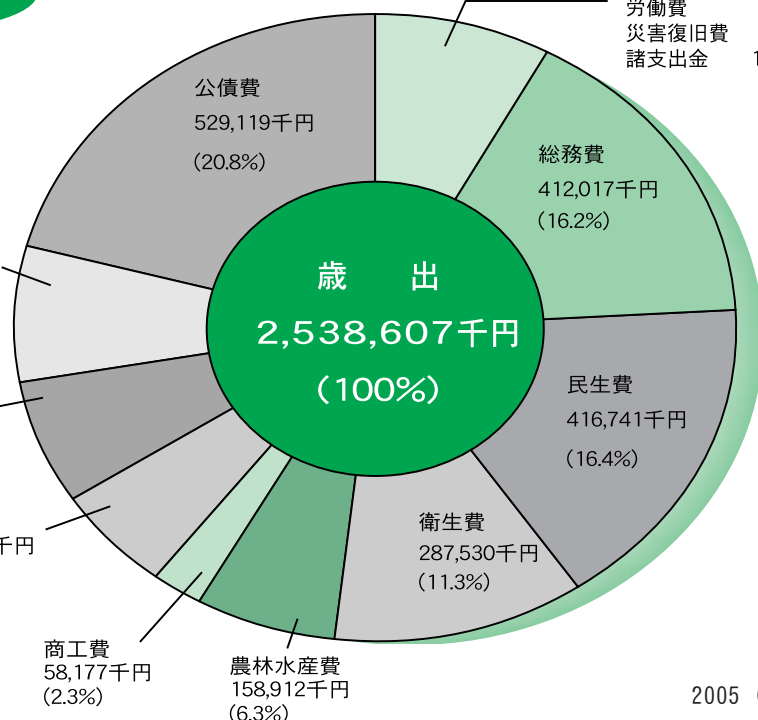
教育費 176,538千円(7.0%)

消防費 163,271千円(6.4%)

土木費 136,052千円(5.4%)

商工費 58,177千円(2.3%)

農林水産費 158,912千円(6.3%)



議会費 53,221千円(2.1%)
労働費 347千円(0.0%)
災害復旧費 13,118千円(0.5%)
諸支出金 133,564千円(5.3%)

■歳入は26億4千96万8千円 前年比7.6%減

一般会計の歳入総額は、26億4千96万8千円で、前年度に比べ7.6%の減収になりました。主な内訳として、町税については1.6%（421万1千円）の減収、普通交付税は、対前年度比で6.3%（8千330万2千円）の減額となりました。また三位一体の改革に伴い所得譲与税が新設され、690万2千円が国から交付されました。ほかに町有造林を売却して、933万2千円の収入となりました。

人口減少と高齢化進行による税収の減少や国からの交付税等の削減が更に進むと思われます。これからも自主財源の確保に努める必要があります。

三位一体の改革とは？

国税から地方税への税源移譲、補助金の廃止・縮減、交付税の改革を同時に行って分権型社会を築くことを目的とします。

■歳出は公債費が20.8%占める

一般会計の歳出総額は、25億3千860万7千円で昨年比べて9.5%減額となりました。

目的別歳出のトップは、昨年度と同様に公債費の5億2千911万9千円で全体の20.8%を占めています。以下、民生費の4億1千674万1千円、総務費の4億1千201万7千円、教育費の1億7千653万8千円となっています。

町では、厳しい財政状況のため特別職（町長・助役・教育長）、職員の給与削減や議会議員の手当削減をはじめとする各種項目の歳出圧縮に取り組みました。今後も引き続き、住みよい町づくりに努力していきます。

公債費とは？

町が借り入れた地方債（長期借入金）の元利償還金及び一時借入金利子の合計額をいいます。過去の債務の支払いに要する経費です。公債費は、町の歳入の減少等に関係なく支出しなければならない義務的経費です。【単位：千円】

平成16年度の主な事業

【単位：千円】

●漁港整備事業負担金	24,537
●農業施設基盤促進事業（繰越分）	15,440
●町道維持管理工事	11,984
●現年発生公共土木施設補助災害復旧事業	11,251
●農業施設基盤促進事業	9,314
●浄化槽整備事業	9,126

会 計 別	歳 入	歳 出	差引残額
一般会計	2,640,968	2,538,607	102,361
特 別 会 計	国保事業	514,362	515,369 ▲ 1,007
	国保診療	185,401	256,232 ▲ 70,831
	老人保健	553,857	543,998 9,859
	介護事業	284,982	279,508 5,474
	介護サービス	281,040	324,002 ▲ 42,962
小 計	1,819,642	1,919,109 ▲ 99,467	
企 業 会 計	水道 収益的	116,000	103,822 12,178
	資本的	7,300	55,660 48,360
小 計	123,300	159,482 ▲ 36,182	
合 計	4,583,910	4,617,198 ▲ 33,288	

わたしたちが納めたお金（町民一人あたり62,278円）

固定資産税 39,146円	町民税 16,565円	町たばこ税 5,166円	軽自動車税 1,401円
------------------	----------------	-----------------	-----------------

わたしたちに使われたお金（町民一人あたり625,735円）

公債費 130,421円	民生費 102,722円	総務費 101,557円	衛生費 70,873円 〔うち、広域事務組合分、 ゴミ・し尿・斎場 31,631円〕		教育費 43,514円	消防費 40,244円 〔うち、広域事務組合分、 35,651円〕	
農林水産費 39,170円	土木費 33,535円	諸支出金 32,922円	商工費 14,340円	議会費 13,118円	災害復旧費 3,233円	労働費 86円	

{※平成17年3月末の人口（4,057人）より算出}

今別高校インターンシップを終えて

今別高校では、9月27から29日まで2年生を対象に「早期の望ましい勤労観、職業観の育成」を目的に町内外多数の協力を得ながら、41名が職場体験をしました。その中で当町の職場で体験した4名の感想を掲載します。

※インターンシップとは

生徒が在学中に自らの将来や進路等に関連した職業体験を行わせ、生徒が自己の職業適性や将来設計について考え、主体的な職業選択能力や職業意識の育成を目的に行う。

実習先

「道の駅アスクル」



嶋中幸菜さん

インターンシップ当日

最初は緊張してお客様や担当の小山さんと話がありできず、積極的に仕事ができませんでした。一日目の午前の仕事は、館内清掃と洗濯と食堂のテーブル拭きでした。その日はちょうど天気も良くて、陽射しが当たって暑かったです。午後はアスクルの昼ご飯をこちそうしてもらいました。そ



の後、餃子作りを手伝いました。あまりやったことがなかったので、難しかったです。二日目の午後は、道の駅にあるスタンプラリーの紙をたくさん切ったり、

ずっとスタンプを押したりする仕事をしました。

三日目にはもう慣れて楽しく仕事をすることができました。この日は、スタンプの仕事とモップがけでしたが、三日目だったので筋肉痛になってしまいました。その後袋入れ作りもしたのですが、とても楽しかったです。

職業体験は最初は不安だったけれど、アスクルでは不安な気持ちもなくなりました。この三日間は、忙しいのと楽しいのがいっぱい、私にとっていい体験になりました。

ました。社会人になった時に役立つ部分もあったので、忘れないうちにします。

また、アスクルのスタッフの皆さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

実習先

「特別養護老人ホームなかやま荘」



村上直道さん

初日は、緊張しながら慣れないながらもどうにか仕事が出来ました。挨拶も、自分から積極的にしました。でも返事がうなずいてばかりで、「はい」と言おうとしてもなかなか声に出して言えませんでした。仕事も「これをやって」と言われなければ積極的にできませんでした。仕事は介護や清掃でした。介食の時、きちんとやれるか不安でしたが、お年寄りがきちんと大きく口を開けて食べてくれたのでとても助かりました。

二日目は誕生会と敬老会の準備をしました。お年寄りとお話をしながら中央棟に連れて行きました。あまり自分からは話すことができませんでした。でも、お年

寄りが「ありがとう」と言ってくれたので、安心できました。

誕生会と敬老会では、思ったよりも、高齢の人がいたので驚きました。

三日目は機械浴を体験しました。ストレッチャーの担当だったので、思ったよりも力を使いました。だんだん慣れてきて、次は何をすればいいのか聞きながらやることができました。後片付けも、自分から積極的にできました。

この三日間の体験は、自分にとって本当に必要なものだったので、良い体験でした。なかやま荘のスタッフの皆さんには、助けていただき本当にありがとうございました。



実習先

「津軽今別医院」



高木愛華さん

一日目は、介護を体験しました。10時からオムツ替えをするという戸惑いがありました。しかし、だんだんと慣れ手伝えるようになり、自分達でオムツ替えができるようにまでなりました。後は食事の準備とシーツ替えをしました。

二日目は、事務を体験しました。カルテにハンコを押して診察室まで持って行きました。その後、パソコンで患者さんに出す薬を打ち込んだり、病名を打ち込んだりしました。何回もやり方を忘れて担当の方に聞いてしまいました。丁寧の一つ一つ教えてくださいました。

三日目は看護をしました。看護士さんは次々と患者さんに点滴をしていてとても格好いいなあと思いました。しかし、もっと積極的に質問をしたら良かったなあと思

残念に思いました。

入院患者さんとも三日目には、たくさん会話をすることができました。患者さん達はほとんども明るく、笑顔が絶えない人達ばかりで私も笑顔になりました。

将来、何をしたらいいかわからなかった時にインターンシップを体験し



て介護士になろうと決意しました。インターンシップに参加してよかったです。津軽今別医院の皆さんには、お忙しい中本当にありがとうございました。

実習先

『デイサービスセンター ひより』



小嶋沙都子さん

一日目、私は入浴介助をしました。お年寄りの方をお風呂に入れてあげるのは初めてで、戸惑いでした。でも施設の方が「緊張しなくていいんだよ。もっと力を入れちゃっていいんだよ。」と教えてくれました。慣れてくると力を入れてやることができました。私はその日一日で15人くらいの人をお風呂に入れてあげました。疲れたけれど、お年寄りの方が体を洗ってあげている最中に話しか

けてくれたので、楽しくその時間を過ごすことができました。午後のレクリエーションではダーツゲームをしました。片腕が不自由な人や足が不自由な人でも、頑張ってダーツゲームをしていたのを見て、私は年をとっても元気な人でありたいなあと思いました。

二日目はホールの手伝いで、お年寄りと話したり、ぬり絵と一緒にしました。お年寄りの方からいろいろな昔の話を聞きました。地元の話や今別ということもあって、祖父のことを知っている人がたくさんいました。

私の知らない祖父のことを教えてもらい嬉しかったです。

三日目は、着脱介助をしました。腕や足が不自由な人に服を着せたり脱がせるのは大変でした。

三日間を通して思ったことは、お年寄りに何かをしてあげた後に「ありがとう」と一言言ってくれるのが本当に嬉しいということです。私は、この三日間で福祉に少し興味を持つことができました。ひよりのスタッフの皆さんありがとうございました。



今別高校からのお礼

地域のご協力で生徒達が職業体験をすることができ、この紙面をお借りし感謝申し上げます。

担当：古田 将教諭



今別商店会（伊藤治会長）主催のいまべつ商店会まつりが、9月16・17日の両日青銀今別支店隣旧NTT跡地で行われ、多数の来場者でにぎわいました。

毎年まつりは、地域商店街の活性化と日頃の皆様への感謝を込めて行われています。

今回は、「なもわーも」のまつり会場への出張販売や、いのしし鍋の無料試食、さらに荒馬、よさこいの披露、景品つき餅まき、岩魚つかみ、豪華抽選会等に会場は盛り上がりを見せていました。

今別川周辺清掃

＝今別中学校＝



10月7日、今別中学校1学年34人は、総合的な学習の一環で、今別川周辺のゴミ拾いを行いました。

生徒たちは、「今別町のすばらしい自然環境を自分たちの手で守ろう」と、燃えるゴミ5袋と燃えないゴミ3袋を拾い集め、さらにその自覚を高めました。



10月15日教育委員会は中央公民館において、「地域子ども教室」を開催しました。

「手づくりおやつ・肉まんとかぼちゃまんにチャレンジ！」と題して行われた教室には、19人の参加者があり、特に子ども達は材料を手に四苦八苦しながらもみんな楽しく作っていました。子ども達は、出来上がりを前に「形はあまりよくないけどすごくおいしい。今度は、お母さんと一緒に参加しよう。そして母さんと一緒に家で作ってみよう」と話していました。

その後、読み聞かせや、ゲームなどで楽しい一日を過ごしました。

今別高校茶華道部は、10月6日「3年生を送る会」を、懐石料理で行い、部員一同作法を学びながら楽しく食しました。

茶華道部の指導に当たっている澤田田鶴子さんは、「今回の懐石は略式ですが、卒業していく皆さんに、懐石の作法を少しでもたしなんでいただければ」と話していました。

部員は、澤田さんから盛り付けから指導を受け、出来上がった料理を前にとても感激し心行くまで味わっていました。

中嶋理沙部長は「初めての懐石料理に感激するとともに、3年間茶華道部を続けマナーが身につくととてもよかった。」と感想を述べていました。



9月4日、大川平地区の町会の人たちを先導に、ごへいを手にした70人ほどの参詣者による登拝行事がにぎやかに行われました。

この行事は、五穀豊穡また、子らの健やかな成長のもとである山や水の神に、一人づつ自分の名を告げる参詣です。大川平地区では、明治10年代から続いてきた行事とのことで、かつては、近所の子ども達と、各地区の青少年達が白装束で参詣に訪れ、長蛇の列を作っていたそうです。

田中光男町会長は「過疎・少子化の中、年々登拝する子ども達も減ってきている。伝統行事を継続していくためにも町外からの参詣者も増えてくれればと願っています」と話していました。

今別川

— 自然の川をめざして —

「イワナ（岩魚）—その二—」 第八話

奥平部から竜飛にかけて、どの集落にも川や小沢があります。きれいな水の流れるところに集落が生まれ、かつては、巾1m足らずの小沢にもアユが住みつき、イワナやアメマスが何キロも上流まで遡上していました。

戦後のヒバの需要と皆伐施業で様相が急変します。40年ほど前の集中豪雨では、今別川だけでなく、どの小沢川も氾濫し大きな被害が続出しました。そして、砂防ダムや河川工事が進められ、小沢など海から20mも上があれば高い堰堤ができ、豪雨の時以外は渾水状態で魚影も見えません。

その中でひとつだけ、ある集落に一年中澄んだ水が切れることなく流れる昔の川に似た小沢があります。海辺附近の小さな川原に大きな鉄釜が据えつけられ、フキ採りの時期は地区の人たちが交代でフキを煮ています。そのすぐそばの澄んだ小さな淀みなど注意して見ていると、小さなイワナが時々サツと横切ります。人とイワナが今もこんなに隣り合っ

て生きているのが不思議です。どうしてでしょうか。
小沢はやや急流。両岸の垂直のコンクリート護岸にも係わらず、昔の川の流れるように曲がりくねっています。この水路の蛇行を可能にして

組み合わせのようです。川底には、滑らかな岩盤があちこちにあり、ところどころ赤褐色と黄色がかった火山岩のよう。緑苔がびっしりとついたら、大きな石が流れをせきとめ、小さな淀みを作っています。対岸の草木の茂みが水面におおいかぶさり、それがイワナの繁殖の助けになっているのでしよう。あちこちの大きな石にびっしり苔のように根を巻付け緑を水面にたらしめているのは、ナルコスゲらしい。しかし、対岸のまばらな人家を過ぎ、河口から200mほど遡るとやはり堰堤が立ちふさがっていました。ここまでのわずかな200mほどの区間が、この沢のイワナたちの住みかでした。地区の人たちはこの残された自然の配置を、あまり気にとめず干渉しないことで、イワナの繁殖を助けてきたのでしょう。残念ながら最近、別の変化が見られます。釣り人が入れかわり立ちかわり小さなイワナを釣り上げています。地区の人たちのようです。尋ねてみるとヒラメ釣りの餌には、イワシよりずっと良いとのこと。このままではイワナも遠からず根絶やします。



澤田 瑞穂さん
(今別八幡宮宮司)

🍁🍁 Hello! いまべつのみなさん No. 1 🍁🍁



7月28日から英語指導助手として、教育委員会に勤務しているベッキーさん。ベッキーさんは、「英語と日本語でアメリカのことなど皆さんに伝えたい。そして、英語に親しんでくだされば私もとてもうれしい」とのことです。

Hello! Autumn has come to Aomori. 【こんにちは！青森に秋が来ました】 It is my favorite season. Why do I like Autumn so much? 【私はこの季節が一番大好きです。

どうして秋が好きだと思いますか？】 I think that the colorful leaves are beautiful. 【私は木の紅葉がとても美しいと思います。】 Also, I like the cool dry breeze. 【そして、涼しくて乾いた風が大好きです。】 In America, there are two major holidays in Autumn. 【アメリカには、二つ主要な国民の祝日があります】 October 31st is Halloween. 【10月31日はハロウィンです】 On that day, children wear costumes and visit people's houses. 【その日に、子供たちはハロウィンの衣装をつけて子供たちは人々の家を訪問します】 There, they receive candy. 【そして、キャンディをもらいます】 Everyone eats many sweets. Some people think that Halloween is scary. 【だれでもたくさん甘いお菓子を食べます。何人かの人はハロウィンがとてもこわいと思っています】 But I don't think so. 【でも、私はそれをこわいとは思いません】 There are pumpkins with funny faces. 【それは面白い顔のかぼちゃです】 Many children wear cute costumes. 【たくさんの子供たちはかわいい衣装をつけています】 Some girls wear princess or fairy costumes. 【何人かの女の子はお姫様の衣装か妖精の衣装をつけています】 Some boys wear prince or pirate costumes. 【何人かの男の子は海賊の衣装か王子様の衣装をつけています】 Sometimes the children wear scary costumes. 【ときどき、子供たちはこわい衣装をつけています】 But because children are always cute, they are not really scary. 【でも、子供たちはいつもかわいいからぜんぜんこわくありません】 Halloween is very fun. 【ハロウィンはとても楽しいです】 I hope that you will also think that it is fun. 【たぶんあなた方も楽しいと感じてくれると思います】 Next month, I will talk about Thanksgiving. 【来月には、感謝祭の話をする】

「子育て理解講座」開催



町子育てサポートセンターは、このほど、今高校生を対象に「子育て理解講座」を今高体育館で開催しました。講演は、正行寺住職高名和丸氏を講師に迎え、戦争体験者のお話を通し、悲しさ、残酷さ、命の大切さや親子に対する思いなどを話されました。さらに、将来親となる生徒に、親子の絆の大切さとひとり一人が持っている力のすばらしさを強調しました。高名氏からは、今別高校へ戦争体験を綴った、漫画本2冊と、著作本2冊寄贈されました。

今中生頑張っています!!

部活に勉強に一生懸命頑張っている今中生の活躍ぶりを紹介します。

◆平成17年度郡中体連秋季大会 (9月14日～16日)

全部活動県大会出場!

《野球部》 6年ぶり2度目の優勝

- ・1回戦：今別中8-0平館中
- ・準決勝：今別中6-0蟹田中
- ・決勝：今別中2-0蓬田中



【野球部優勝メンバー】

泉谷優斗(投手2年)・相内麗(捕手2年)・山田晃大(1塁手2年)・古村優斗(2塁手1年)・伊藤俊(3塁手1年)・相内貴宏(遊撃手2年)・藤巻鴻士(左翼手1年)・蝦名竜樹(中堅手2年)・平山大地(右翼手2年)・中道祐斗(補2年)・本郷滉俊(補1年)

《女子バレー部》 2年ぶりの優勝

- ・1回戦：シード ・準決勝：今別中2-1蓬田中
- ・決勝：今別中2-0東平内中



【女子バレー部優勝メンバー】

新岡里美・本郷実彩紀・嶋中沙理・木村千夏・小鹿春菜(以上2年生)・中嶋亜久里・最上百美夏・島中真矢・小鹿葉月・上野真由子・梅田祐加・上野明日美・太田理菜(以上1年生)

《陸上部》

・女子2年砲丸投げ	1位	8m75	山内 麻未
・女子2年800m	1位	2分51秒24	上野 星
・男子2年200m	1位	8m75	泉 光
・男子1年1500m	2位	5分32秒75	内田正太郎
・女子2年砲丸投げ	2位	7m25	木村 舞
・男子2年400m	2位	62秒37	三浦 豊
・女子2年200m	3位	32秒01	相内濃乃香
・女子2年100m	3位	14秒69	工藤 聡子
・男子2年1500m	3位	5分19秒83	川村 広之

《ソフトテニス部》 準優勝

- ・団体決勝：今別中0-1小湊中3
- ・個人戦：3位佐渡伊織(2年)・佐々木彩華(2年)
5位川村菜以(1年)・相内結貴乃(1年)

英語弁論大会

相内梨絵さん全国大会へ

(創作の部)

○青森県中学校弁論大会

9月27日三沢市で県中学校弁論大会が行われ、創作の部で相内梨絵さん(3年)が3位に入賞しました。

相内さんは、11月24日から東京で行われる、全日本中学校英語弁論大会に県代表で出場します。



3位の相内さん(3年)

○東津軽郡中文連英語弁論大会

団体優勝! <8年ぶりの快挙>

9月6日平内町で郡中文連英語弁論大会行われ、創作の部で相内絵梨さん(3年)が1位、暗唱の部で工藤聡子さん(2年)が2位と健闘し8年ぶりに団体優勝となりました。



2位の工藤さん(2年)

蟹田地区少年防犯弁論大会

9月7日蟹田中学校で蟹田地区少年防犯弁論大会が行われ、山田沙紀さん(1年)が努力賞に、江島沙由理さん(3年)が奨励賞となりました。



努力賞の山田さん(1年) 奨励賞の江島さん(3年)

《男子バレー部》 準優勝

=リーグ戦=

- ・1試合目 今別中1-2小湊中
- ・2試合目 今別中2-0三厩中
- ・3試合目 小湊中2-0三厩中

澤田伸也さん(3年) 津軽深浦「夕陽マラソン」優勝

9月25日、深浦町で行なわれた津軽深浦「夕陽マラソン」中学生男子の部に澤田伸也さんが出場し、10分19秒の記録で優勝しました。

また、10月17日弘前市で行なわれた「アップルマラソン」にも出場し見事4位となりました。



澤田さん(3年)

国民年金からのお知らせ

便利な口座振替を 利用しましょう

国民年金保険料を納めな
いままにしておくと、将来
受け取る老齢年金が減額さ
れたり支給されなくなつて
しまうばかりか、ケガや病
気で万が一のことが起こつ
た時に障害基礎年金や遺族
基礎年金が支給されない場
合があります。

国民年金保険料の納付に
口座振替を利用すると、指
定された預金口座から毎月
自動的に保険料が引き落さ
れますので、納め忘れが防
げ便利です。

お申込みは、納付案内書
に同封されている「国民年
金保険料口座振替納付申出
書」に住所・氏名などの必
要事項を記入・押印し、社
会保険事務所または口座を
お持ちの金融機関・郵便局
へ提出願います。申出書の
提出後、口座振替開始月を
お知らせする「口座振替開
始通知書」が送付されます
のでご確認ください。

また、平成17年4月から
月々の口座振替を納付期限
の前月に振替えした場合、

40円割引されることになり
なりました。この振替え方
法を希望される方は、改め
て手続きが必要です。

詳しくは役場国民年金担
当(☎35-2001) また
は、青森社会保険事務所
(☎017-734-174
98まで)お問合せください。

環境福祉からのお知らせ

浄化槽は適正に 管理しましょう。

浄化槽は、し尿等の適正
な処理を図り生活環境の保
全および公衆衛生の向上を
目的としています。

しかし、公共下水道とは
異なり浄化槽の保守点検と
清掃を行なわないと本来の
機能が十分に発揮されませ
ん。法律(浄化槽法)にも
維持管理(保守点検および
清掃)を受けることが決め
られておりますので、許可
業者に依頼して必ず行なう
ようにしてください。

◎浄化槽の設置者の義務

- ①年1回の指定検査機関
の法定検査を受けましょう。
- ②年1回以上の浄化槽清
掃業者の清掃が必要です。
- ③定期的な保守点検は許
可業者に委託しましょう。

虐待をより早く発見するために → 援助のネットワークを広げよう

あなたは子どもとどう向き合っていますか？

あなたは、忙しさや疲れなどから、つい子どもに手を上げたり、怒鳴ったりしたことはありませんか。親は、「しつけ」のつもりでも子どもに苦痛を与えれば、その行為が虐待になることもあります。

私たちの身近なところにも虐待は潜んでいます。私たちひとり一人が児童虐待を正しく理解し、子どもが健やかに育つ社会をみんなで作りましょう。

◆児童虐待にはどのようなものがあるでしょう。

- ①身体的虐待・・・なぐる、ける、異物を飲ませる、戸外に締め出すなど。
- ②性的虐待・・・子どもへの性的行為の強要、ポルノグラフィーの被写体に子どもを強要するなど。
- ③保護の怠慢・拒否・・・家に閉じ込める、病気やケガをしても病院に連れて行かない、適切な食事を与えないなど。
- ④心理的虐待・・・言葉によるおどし、脅迫、無視、きょうだい間の差別的な扱いなど。

◆子どものSOSに伝えよう。

子どもは、虐待を受けても、自分ではなかなか言い出せません。
虐待は周囲の人が気づく場合が多いです。

・子どもからのSOS・・・

- いつも泣き声や叫び声がする。○不自然な傷が多い。○乱暴である。
- 衣服や体が極端に汚れている。○落ち着きがない。○親の顔色を伺ったり、親を避けようとする など・・・



虐待かな？と思ったら連絡を

東地方健康福祉こどもセンター（青森保健所）

☎017-741-8116

年末調整説明会のお知らせ

青森税務署では、年末調整に関する説明会を開催します。各事業所の給与担当の方はぜひご出席ください。

なお、当日は混雑が予想されますので公共交通機関をご利用ください。

開催月日	開始時間	会 場
11月17日(木)	10:30	ば・る・るプラザ青森
	13:30	
11月18日(金)	10:30	ば・る・るホール 青森市柳川1-2-14
	13:30	

【問い合わせ】青森税務署 源泉所得税担当
☎017-776-4296

(注) 各事業所宛に事前送付される次の書類を持参して、会場にお越しください。

- 年末調整のしかた
- 給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と手出しの手引き
- 合計表の書き方
- 源泉徴収表・支払調書作成のチェックポイント

— お 知 ら せ —

☆10月1日から最低賃金が
時間額608円に改正されました

【問い合わせ】青森労働局賃金室
☎017-734-4114

NHK学園学生・受講者募集中

◆募集内容

高等学校普通科18年度入学(新生・転入生・編入生)、社会福祉士養成課程(社会福祉士受験資格取得・2年制)生涯学習通信講座(受講期間3ヶ月～1年・年中受付)

◆募集期間(募集時期)

- ・高等学校 2006年2月1日～4月20日
- ・社会福祉コース 2006年2月1日～4月20日
- ・社会福祉士養成講座 2005年12月20日～2006年3月2日
- ・生涯学習講座 随時入学可

◆問合せ・資料請求先

NHK

☎ 042 (572) 3151

FAX 042 (574) 1006

〒186-8001

東京都国立市富士見台2-36

フリーダイヤル

0120-06-8881(資料請求のみ)

今別駐在所からのお知らせ

狩猟に伴う事故や違反をなくそう!!

今年も狩猟のシーズンとなりました。

毎年、狩猟期間中に死亡事故や重傷事故が発生しています。

○次の点に注意し事故や違反を無くしましょう。

- ・発射する際は、その方向を十分に確認する
- ・発射の直前まで実包を装填しない
- ・発射する必要がなくなったら実包を抜く
- ・発射するとき以外は、用心がねに指を入れない
- ・銃や実包は、自動車内に放置しない
- ・猟場においては、目立つ服装をする

などを守り、ハンター一人ひとりが基本を守って事故や違反を無くしましょう。

連絡先：今別駐在所 ☎35-2029

蟹田警察署 ☎22-2211

母子・寡婦福祉資金の貸付予約を受付

青森県では、母子家庭などのお子さんが修学・修業などの際に必要な資金の貸付の申込みを受付けます。

なお、貸付の限度額や償還方法、償還期間などの詳細については東地方健康福祉子どもセンターまでお問い合わせください。

○期 間：平成17年11月1日～平成18年1月6日
(土・日曜日、祝日、年始年末を除く)

※修学資金の申込みは、随時受付しています

○対象者：来春、お子さんが小・中学校、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、各種学校へ進学する母子・寡婦家庭の方(小・中学校の就学資金は所得税非課税の場合に限る)

○申請・お問合せ

東地方健康福祉子どもセンター福祉部

☎017-734-9950

「法務局なんでも相談所」の開設

青森地方法務局では、法務局が所掌する登記・国籍、供託、人権等に関する特設の無料法律相談所を開設します。秘密は厳守しますのでお気軽にご利用ください。

○開催日時：平成17年12月4日(日)

午前10時から午後4時

○会 場：ばるるプラザ青森 1階

(柳川1丁目2-14)

○相談内容：土地の建物の登記、相続、国際結婚、家賃等の供託、遺言、お年寄りや子どものいじめ等

○担 当 者：法務局員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

※お問合せ：青森地方法務局総務課

☎017-776-6231

◆行政相談所開設のお知らせ◆

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成17年11月12日（土）

午前10時～午後3時

ところ 中央公民館

行政相談委員 **成 田 りせ子**

（☎：35－3860）

※当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

製造事業所の皆様へ

統計調査にご協力ください

平成17年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、今年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省・青森県・今別町

農業用免税軽油の交付申請を受付します

青森県事務所では、平成18年に使用する農業用免税軽油について、平成17年11月24日（木）及び同月25日（金）の午前9時から午後4時まで、青森市新町2丁目4番30号県庁舎北棟3階の青森県事務所で行います。

なお、申請手続きが受付期間より遅れますと、免税証の交付も遅れることとなりますので、受付期間は必ず持つてくださるようお願いいたします。

○それぞれ提出書類が異なりますので注意してください。
○不明な点や詳細につきましては、青森県事務所課税第一課（☎017173419972）にお問い合わせください。
・申請には次表の書類等のほか、430円切手（返信用封筒に貼付）及び印鑑が必要です。

必要な書類等	新規	更新	継続
免税軽油使用者証交付申請書（※1）	○	○	
免税証交付申請書	○	○	○
免税軽油使用者証書換申請書			●
免税軽油所要数量計算書（※2）	○	○	○
耕作証明書	○	○	○
免税軽油使用者証		○	○
県収入証紙400円（※3）	○	○	●
使用機械の譲渡証明書等	○	◎	●
誓約書（※4）	○	○	

新規……新たに申請する人

更新……免税軽油使用者証の有効期限が平成18年12月30日以前の人

継続……免税軽油使用者証の有効期限が平成18年12月31日以降の人

◎……更新で免税軽油使用者証の機械に変更のあった人のみ必要

●……継続で免税軽油使用者証の機械に変更のあった人のみ必要

※1 共同申請の場合は免税軽油使用者証共同交付申請書になります。

※2 防除組合等の場合は軽油使用計画書になります。

※3 県税関係証明等原簿に貼ります。

※4 国税または地方税の滞納処分を受け、その滞納処分の日から起算して2年を経過していない者ではないこと等、免税軽油使用者証の交付に係る欠格事項に該当していないことを誓約していただく書面です。

このほか、防除組合等の場合は組合員名簿、組合定款・規約、前年の軽油使用明細書及び納品書が必要になる場合があります。

まちの行事予報 11／1～12／10

イ マ ダ ス

日 曜	行 事 予 定	〈場所〉
1 火	就学時健診	＜今別小学校＞
5 土	荒馬っ子スクール「スケート教室」	＜青森市＞
6 日	東郡連合PTA研究大会今別大会	＜今別中学校＞
12 土	子ども教室「よさこい」	＜中央公民館＞
15 火	荒馬っ子スクール「版画教室」	（～16日） ＜中央公民館＞
19 土	子育て講座「お父さんのため性教育」	＜中央公民館＞
26 土	子ども教室「読み聞かせ」	＜中央公民館＞
30 水	国民健康保険税第4期納期限 介護保険料第4期納期限	
12 月		
3 土	子育て講座「話し方教室」	＜今別中学校＞
7 水	人権相談	＜中央公民館＞
10 土	行政相談	＜中央公民館＞



戸

籍

の

窓

口

お悔み申し上げます

澤谷 俊二（53） 大川平
相内 富士（71） 大川平
竹内 みよ（90） 大川平

今別の姿（平成17年9月30日）

面 積 125.27km²
人 口 4,048人 （－11）
男 1,909人 （－9）
女 2,139人 （－2）
世帯数 1,674世帯 （＋5）
（ ）内は前月比

掲載を希望されない方は、届出の時に住民保険担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

（9月1日から30日の届出分）

町の元気人 20



木村 まゆみ さん(西田)

リサイクルショップに皆さんも参加を!

最近、町で初めてのリサイクルショップ「荒馬」が開店し女性たちの間で静かなブームを呼んでいます。早速、お店に伺い経営者の木村まゆみさんにお話を聞いてみました。

木村さんは、「今の時代、私から始めまだ使うことができるけどいいやと思いつつ、いらなくなったものはすぐゴミに出すのが現状です。私は、子どもの衣類を友達から譲り受けとてもありがたく、経済的にもとても助かったことがあります。そこで、リサイクルショップがあれば、物を大切に利用でき、ゴミの量も減らすことができ、家計も助かるし、とても合理的だと思ったのがオープンのきっかけです。そして、皆さんの協力のもと9月にやっとオープンし2ヶ月が過ぎました。土・日・祝日の営業ですが、皆さんに来店していただき、ふれあいを大切に楽しく営業させていただいています。これからも、多くの皆さんにショップへの参加とご利用をお願いしたいです。細く長く続けられ町の活性化にお手伝いできればと思っています」と話していました。

頑張れ元気人!

【場所：喫茶シミニーの隣】

※町では元気人を探しています。自薦・他薦かまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから 20



H15. 7.23生

山口 則幸さん(今別)の長男
生い織り ちゃん
いつも笑顔であらかな気持ちで元気に育つてほしい。光り輝くように。
(母 幸子さんの願い)



H15. 8. 7生

米谷 哲さん(大泊)の長男
隼 ちゃん
元気いっぱい、すくすくと育つてく
ださい。
(母 司さんの願い)

※町に住所を有する3歳以下(平成14年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

【お知らせ】今月は、保健師だよりを休ませていただきます

【食生活改善推進員推薦メニュー】 チーズのプロセット

野菜と、チーズを組み合わせ、串にさして食べやすくしました。子供から大人まで気軽に食べることができるでしょう。秋のおいしいいろんな野菜を組み合わせで作ってみるのはいかがですか。

【材料(4人分)】・エネルギー152kcal・たんぱく質18.5g・脂肪7.6g・カルシウム133mg・塩分1.2mg

・プロセスチーズ80g・豚もも薄切り肉 8枚・ピーマン1個
・塩 小1/3 ・エリンギ 1本・コショウ 少量・プチトマト4個
・カレー粉 小1

【作り方】

- ①豚肉を広げ、1/2の塩、コショウとカレー粉を片面にふる。
- ②プチトマトはへたを取り、種とへたを取ったピーマンとエリンギは縦に四つ割りにし、長さを半分に切る。チーズは8等分にする。
- ③豚肉を広げ、1/3のところまで切る。豚肉の長いほうと短いほうを十字に重ね、チーズを包み込む。
- ④①、②、③を彩りよく串に刺し、全体に残りの塩、コショウをふる。
- ⑤天板に並べ、200度のオーブンで焼く。※グリルでも良い。



健康料理コーナー

生活習慣病予防には「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ」

2005(平成17)年11月1日〔12〕

いまべつ

議会だより

No. 145

発行／青森県東津軽郡
今別町議会
編集／議会広報委員会

あなたと共にあゆむ

一般会計歳出

決算総額

25億3千860万7千円

- 今別町重度心身障害者医療費助成条例の一部改正
青森県重度心身障害者医療費助成事業実施要綱の一部改正のため提案。
- 今別町介護予防・生活支援サービス使用料徴収条例の一部改正
介護保険制度の改正のため提案。
- 今別町特別職の職員の給

条例関係

第357回定例会は9月2日に招集され、9月8日までの7日間の会期で開催されました。決算の認定7件、専決処分8件、条例等改正5件、平成17年度一般会計等補正予算6件、議員提出議案1件など慎重審議の結果いずれも原案どおり「認定」「承認」「可決」しました。（会期は、一日繰り上げて9月7日閉会しました）

9月定例会 決算を認定

与条例の一部改正

特別職の給与改正のため提案。

○今別町教育委員会教育長の給与、勤務時間に関する条例の一部改正
教育長の給与等改正のため提案。

専決

○平成17年度一般会計補正予算
老人保健特別会計の前年度分清算のため繰り出し金として補正。

○平成17年度老人保健特別会計補正予算
前年度分清算のため国庫補助金返還金として補正。

○平成17年度一般会計補正予算
衆議院議員選挙費用について補正。

議員提出議案

○分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書

◇平成17年度補正予算のあらまし

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	2,929万3千円	23億892万1千円
国保（事業勘定）	5,858万円	4億8,827万6千円
国保（診療勘定）	7,083万1千円	2億6,610万5千円
介護（事業勘定）	616万6千円	2億9,074万4千円
介護（サービス勘定）	4,388万5千円	3億9,281万1千円
水道事業会計	1,218万7千円	1億1,055万9千円

補正予算でおもなもの

一般会計
（支出）
水道事業会計繰出金
1,218万7千円
知的障害者居宅生活支援費
253万2千円
地域子育て支援センター運営費
261万1千円

いっぱん質問

福士 和比古 議員

少子化問題への取り組みは

質問
少子化問題については、全国的に大きな問題であると認識しております。

わが町が合併しないで単



運動会で鼓笛を披露する保育園児

独でやっていくためには、地場産業の育成を図り、若い夫婦が地元に着していきけるような町づくりの推進が必要です。この質問を取り上げてから1年が経過しましたが、行政としてどのような取り組みがなされたのか伺います。

町長 この問題は重要な課題であるとして認識しておりますが、対策を講じてもすぐに効果が表れてこないのが現状であります。新たな取り組みとして昨年度「次世代育成支援行動計画」を策定したところであり、目標達成のための施策を展開していきたいと考えています。

若者の働く場所の構築の

9月の定例会では、3人の質問者がありました。その主な内容を要約してお知らせします。

ためには、第一次産業の振興と北海道新幹線仮称「奥津軽駅」をいかに活用していくかであると考えています。

大規模災害時の対応は

質問

8月の宮城県沖の地震発生時には、当町には幸いにして大きな被害がなかったもののたくさんの教訓を得たものと思います。

そこで、6月議会で取り上げたラジオ放送の難聴地域の解消についてその後の経過と、高齢者や子供たち等の避難訓練を行う計画がないものか伺います。

総務部

保育所や老人ホーム等の施設では、年に数回、避難訓練を実施しております。

町民全体を対象にした防災

訓練については、防災計画の中で県、警察、消防、自衛隊との協力を得て実施することになっており、図上演習を行ったうえで実際の訓練を実施していきたいと考えています。

**工当監
商担
画光
企観統**

難聴地域の解消については、前定例会で答弁した状況に変わりありません。難聴地域の

解消のためには各放送局の周波数の確保が必要であり、平成23年にテレビがデジタル化放送に変わることにより、ラジオの周波数の確保が見込まれるようです。

廃屋についての その後の取り組みは

質問

前回は取り上げた町内の廃屋について、近所からも苦情が出

ていることからその後どのような取り組みをされたのか伺います。

総務部

ご質問のありました箇所については、町長名で地域住民の安全上の問題を列記し、建物の管理の徹底についてお願いの文書を送付しました。

携帯電話難聴地域の解消を

質問

当町の海岸地帯は携帯電話がほとんど使用できないことから、携帯電話会社等に働きかけていただくようお願いしていましたが、その後の経過を伺います。

**工当監
商担
画光
企観統**

海難事故等対策を含め携帯電話会社各社にお願いをしてきました。西田地区のNTTの中継基地は9月中旬から稼動するようです。

震月地区の落石 危険箇所の確認を

質問

震月の通称七曲が
りに落下する可能性
のある大きな岩があ
ると、地域住民から聞いて
います。地震等で落ちてく
ることがあれば大変な被害
になると心配されますので、
調査をしていただきたい。

また、8月に震月地区の
道路拡幅の陳情を行いました
が、その後の進捗状況を
伺います。

当 監 担 括 建 統

ご質問の落石の危
険性の箇所は早速、
調査をいたします。
拡幅について陳情し
た件については、9
月中に行なわれる県単独事
業要望時に協議をしていき
たいと考えております。

浜名二ツ石地区の 水道整備計画は

質問

この地区の水道に
ついては、平成21年
度までの計画に載っ
ていますが、飲料水である

ことから1日も早く着工が
できないものか伺います。

また、三厩から引くのか、
井戸を掘って給水するのか
具体的な計画ができている
のか併せて伺います。

町 長

今別町過疎地域自
立促進計画では18年
度の執行計画となっ
ておりますが、財政的なこ
とも考慮しながら進めてい
きたいと考えています。住
民の健康にかかわる重要な
問題でありますから、速や
かに取り組みたいと思っ
ております。

当 監 担 括 水 統

今年度、今別上水
道を簡易水道への認
可作業をしておりま
すので、二ツ石地区
を給水地域に入れる
作業を県の指導で行って
おります。
具体的なことについては、
財政の問題もあり今後、県
とも相談をしながら進めて
いきたいと考えています。

中 島 邦 彦 議員

町長選挙への再出馬は

質問

小鹿町長は間もな
く4年の任期を終え
ようとしています。

この間、町財産の処分や経
営の合理化、特別職の給料
減額など町財政の健全化の
ために苦心されました。そ
の行動力を高く評価したい
と思います。

住民が安心して住めるよ
う福祉の向上を図るために
も、市町村合併も必要かと
考えます。今後の課題も多
いことから、小鹿町長には
再度立候補し、問題を解決
していただきたいと思いま
すが、町長の考えを伺いま
す。

町 長

町長選挙について
は、自分の年齢を考
慮し若い優秀な方の
立候補を望んでいたところ
ですが、残念ながらそのよ
うな動きがみられません。
長い時間をかけて地区住
民、町職員、議員と意見を
交わしながら熟慮してきた

ところであり、後援会の幹
部と慎重に協議を重ねた結
果、町の将来のために再度
立候補することを決意した
ところであります。

今別漁港整備について

質問

今別漁港の西側防
波堤に10数年前から
波消ブロックを入れ
たようですが、波で腐敗し
たのか効果がみられないよ
うです。そこで、波消ブロッ
クの上にもう1段嵩上げで
きないものか伺います。

産 監 水 統 林 担 農 担

今年度、次期漁港
漁場整備長期計画策
定することになって
おります。この計画
は、これまでの県主
導の計画づくりから利用者
が主体となった計画づくりに
変わってきておりますので、
ご指摘の箇所について
も利用者の意見・要望を十
分取り入れた計画づくりを

したいと考えています。

階段式護岸の延長を

質問

村元地区の階段式
護岸が完成したこと
により地域住民は非
常に喜び、今年は多くの海
水浴客も訪れました。そこ
で、この階段式護岸を山崎
まで延長する計画はないの
か伺います。



完成した村元地区の階段式護岸

当 監 担 括 建 統

村元から山崎まで
の海岸整備は高潮対
策事業で、村元より
800メートルの区間が
完成したところです。
残りの山崎までの区間は投
資効果と受益の関係でまだ
整備されていません。今後
とも、海岸事業になるのか

道路事業で整備するのか県と協議をし、早期整備を要

望していきたいと考えています。

佐藤 豪 議員

町長選挙に臨む基本政策は

質問

今定例会で町長選挙再出馬の表明がなされましたので、町長選に臨む基本政策について具体的に伺います。

少子化の問題や地域産業については、これまで町長から説明がなされてきたところですが、福祉を守り発展させていく形で少子化を解決し、住民が安心して住んでいける基本的権利が保障されるような政策について答弁を求めます。

町長

選挙に臨む基本的な考えは「個性豊かな充実した人生を送れる社会の実現をめざす」ということであります。町の危機的な財政状況のなかで、安定した生活基盤の構築、福祉の向上、仮称「奥津軽駅」開業を見据えた準備作業等を進めていかなければ

ればなりません。極めて厳しい状況にあり困難な道を歩むことになることを認識しております。



出来秋を迎えた稲作農家

歴史教科書採択の結果とその経過は

質問

歴史教科書について、県教育委員会では9月1日に採択さ

れた結果を公表しましたが、新しい歴史教科書を作る会の扶桑社版教科書を採択したところはないようです。詳しい内容については新聞報道もされていませので、採択協議会や教育委員会の協議内容と経過について、説明願います。

教育長

歴史教科書採択の結果については、選定委員会の推薦を受けまして選定いたしました。その結果、東京書籍発行の教科書を採択したところです。

選定委員会の意見を尊重し、選定基準に合っているかを最重要視して決めたところであります。

国保税の法定減免制度の改善を

質問

国保税の法定減免制度の改善をし、低所得者の負担軽減を図るべきと考えますが、7割5割2割の軽減を図ったときの軽減額を試算しているのか伺います。また、徴

収率について具体的に説明願います。

町長

国保税の減免制度改善については、国保加入者の負担はで

きるだけ軽くしたいと考えていますが、国保事業全体を見ながら国保財政安定に向け努力したいと思っておりますので、ご理解願います。

収監 徴括 税務・統 務担

軽減額の2割試算はしておりませんが、現行の6割・4割で16年度と17年度を比較すると、17年度は

所得額が低くなっているものでそれに伴い軽減額も人数も多くなっています。そのため2割軽減も所得が低くなっている分、試算で昨年より多くなっているものと思われる。

徴収率については、15年度は一般・退職併せて93・55%、16年度は93・78%でした。

郵政分割民営化の所見は

質問

小泉首相は郵政公務員が多いことが税金の無駄使いのよう

に言いますが、郵政事業は独立採算制で給料には税金は使われていません。そのため、民営化しても税金の節約にはならないわけです。また、首相は民間になれば税金を納めることになり、

税収も増えると言いますが、アメリカ政府と日米の銀行・保険業界に答えるものにならないのではないかと考えられます。

郵政民営化については、町議会でもこれを批判する意見書を採択しているところですが、町長の所見を伺います。

町長

郵政民営化については、住むところ、環境によって感じ方が違うと思っています。都市部と違って当町のようなところに住んでいる場合は賛成できません。私は構造改革には賛成ですが、地方切捨てのような政策には賛成できません。

視 察 研 修 し ポ ー ト

地方分権時代において、議員自らの資質向上と研鑽を積み、議会活動の活性化を図ることを目的に、総務文教常任委員会は8月24日から26日まで北海道沼田町・常呂町を視察研修しました。

雪のエネルギーを

活用している沼田町

北海道のほぼ中央、空知支庁管内の北西部に位置している。南部の平坦部は広大な石狩平野北端の水田地帯である。

平成15年8月に北空知1市5町による合併の議論をしてきたが、当面合併をしないで自立の道を歩むことを選択した。雪を利用した米穀低温貯蔵留乾燥調整施設を建設し、粉を雪の冷房で調和コントロールし長期の貯蔵を可能にした。そのほか、自然エネルギーを公共施設の冷房にも活用し、町の活性化構想の実現に向け取り組んでいる。



雪を利用した「スノークールライスファクトリー」

除雪に膨大な費用がかかっていた雪を、何らかに活用できないかプロジェクトチームを編成し、雪の冷房を利用したブランド商品の開発に成功した。マイナスをプラスに変える発想の転換に驚かされた。また、町ぐるみで取り組む祭等、活用できるものは何でも収入にしようとする心意気です。古い考え方、守りの姿勢だけでは今の状況からは抜け出せないと強く感じました。

(総務文教常任委員会副委員長 福士和比古)

合併すると面積が

北海道一となる常呂町

網走支庁管内のやや東部に位置している。南東は丘陵性の山岳が多く、北西部は大きく平野が拓けた農耕地があり、北はオホーツク海に面している。

十勝地方と並ぶ穀倉地帯で麦とビート、ジャガイモが生産されている。

平成18年3月5日北見市を核とした1市3町の合併を決定した。人口約13万人となり、面積は北海道一の自治体となる。(各町村とも財政状況から合併しないとやっていけない。)



市町村合併までの経緯説明する常呂町長

今回の視察研修は、我が町再生・活性化を進める中で、行政と住民の果たす役割はいかにあるべきかを目的に先進地を視察しました。

事業に取り組む姿勢は、2町とも活用できるものは全て利用し、地域の活性化を図って行く姿勢が強く感じられた。また1人ひとりが意欲的に活動している。今までの考え方を変えなければならぬと強く感じられた。

(総務文教常任委員会委員長 明田平苗)

陳

情

国道280号（砂ヶ森・袈月地区）の拡 幅整備早期促進を要望

町と町議会は、8月8日県知事、青森県土整備事務所長へ、国道280号（砂ヶ森・袈月地区）の拡幅整備の早期促進について要望書を提出しました。

同地区は、急勾配のうえ狭隘で、カーブが多く車の交差が困難であることから、早期の拡幅整備を要望しました。

県としては、全体的に調査はしており、工法を検討している。改良の方法については地元と十分協議をしたいとの回答であった。



青森県土整備事務所へ陳情

議会の動き

（平成17年7月1日～9月30日）

7月5日

郡町村議会議員
健康管理セミナー



健康管理セミナーで軽スポーツをする議員

6日～8日 産業建設
常任委員会視察
研修

11日 国道280号バイパス
建設及び整備
促進期成同盟会
総会

17日 外ヶ浜町消防団
定期観閲式

19日 県下町村議会議員
研修会

21日 津軽半島青函
カートレイン整備
促進協議会総
会

28日 県町村議長会理
事会

28日 議会広報委員会

8月2日

議員全員協議会
県庁・青森県土
整備事務所陳情
式

8日 平成17年度成人
式

23日 町戦没者追悼式

24日～26日 総務文教
常任委員会視察
研修

29日 議会運営委員会
例会

9月2日～7日 第357回定
例会

6日 議会広報委員会

7日 議会運営委員会
町生きが健康
づくりと敬老の
集い



敬老の集いで挨拶する副議長

20日 産業建設常任委
員会

21日 東つがる農協総
代会

編集後記



秋晴れのなか稲刈りをして、一年の総括をする時期となり喜ばない状況にある。米価が下がり野菜も安値が続ぎ、生産資材は上がるばかり。また、漁業は不漁で海藻は不作。一次産業の所得が減少するなかで、町の経済に与える影響は計り知れないものがある。町の将来のために通年農業、養殖漁業に先を見出さなければならぬ。

（議会広報委員長

小鹿 勉）

議会広報委員会

委員長 小鹿 勉
副委員長 中島 邦彦
委員 長島三千次
委員 阿部 修吾